

綾瀬市議会議員

笠間こうじ通信

令和第15号 令和6年4月15日発行
綾瀬市政へのご意見ご要望をなんでもお聞かせ下さい！

※よろしければ、名前と連絡先をご記入下さい！ ご要望等の取組み状況をご報告致します！

お名前

連絡先 (メール可)

令和6年3月定例会にて、令和6年度一般会計予算が審議・可決されました。皆様から届けられた各種ご要望を、定例会ごとの一般質問で市長に提案しましたが、その中のいくつかの施策が来年度予算化され、実現する事になりました。※詳細は裏面の3月定例会の結果報告をご覧ください。



今後も各種提言に
取組みます！

「住み良いまち・住み続けたいまち綾瀬市」の実現に向けて行政を改善するため、私は市議会議員として皆様のご意見ご要望の具現化に向けて精一杯頑張ります！

TEL 0467-78-2128 fax 0467-78-2348
mail: kojikasama@yahoo.co.jp 事務所: 綾瀬市早川3211番地



令和6年3月定例会を審議、一般会計予算他、各種条例を議決 (主な内容・概要のみ記載しています)

1. 令和5年6月一般質問にて、市内学童保育の保育料が近隣市より高水準なので、値下げを求めました。物価高等の様々な要因で値下げが難しい場合でも、ひとり親家庭等、本当に困っている方へ助成をすべきと提案しました。その結果**936万円が予算計上**され、令和6年度より、**ひとり親家庭への保育料助成がスタート**します。
2. 令和5年9月一般質問にて、市の文化財の保存状況は劣悪で展示施設もありませんので、市の文化財の適正保存を図るべきと訴えました。市は**855万円の予算を計上**し、令和6年度より、保存すべき歴史的公文書の電子化を進め、**適正保存と紙資料のスリム化**を図りつつ、**市民の生涯学習の機会拡大**を目指します。
詳細は綾瀬市役所(0467-77-1111)か、笠間こうじ(78-2128)まで...

一般質問の内容・3月14日(月)(議員一人50分が与えられています)

1. 大規模災害発生時の市民の避難体制と避難所運営について

元日に発生した能登地震を教訓に、災害弱者の避難支援と避難所受け入れについて質問しました。学校の体育館等、一次避難所での避難生活が明らかに難しい障がい者は、福祉避難所に直行できるよう準備すべきと訴えました。

市は福祉避難所に直接避難できるように準備すると答えました。また避難所に避難する事が困難な重度障害者の支援も積極的に行うと答弁しました。

2. 市の物品調達手続きについて

市の物品調達は、高い競争性・公平性・効率性が求められるが、事務手続き効率性の更なる向上の為、担当課の判断で購入可能な上限金額を引き上げるべきと訴えました。市は競争性・公正性を担保しつつ、令和6年度より担当課の裁量権を高め、**購入可能な上限金額を引き上げる**と答弁しました。

↓宅建協会役員として
市長に各種要望を行いました



← 中小機構の現場建物を
視察、市政に反映します

→ 市民活動交流カフェで
剣道を通じたまちづくり
について講演しました



【プロフィール】昭和48年8月18日生 早園小学校・城山中学校・県立海老名高校・桜美林大学経済学部卒業(体育会剣道部主将)【略歴】綾瀬市商工会青年部長・(一社)綾瀬青年会議所理事長・綾瀬市消防団早園分団副分団長・早川自治会体育部員・(公社)大和法人会青年部会長等を歴任【現在】綾瀬市議会議員2期目(経済建設常任委員会委員長・議会報編集委員会副委員長・高座清掃施設組合監査委員)・綾瀬市剣道連盟副会長(剣道錬士七段)・(公社)宅建協会県央東支部副支部長・不動産会社(株)リミテッド・ネットワークシステム代表取締役・行政書士笠間功治事務所